

三鈺労働組 第四支店指定店一覽表

先ず三井が窓口を突破 各社もこれに同調

サア愈々額上げで闘い抜くぞ

六月二十一日正午本店会議で、一四、五〇〇円の期末手当要求書を会社提出したが、野角議交渉に示しては、三井は従来の方式(資本別交渉)を主張して、窓口の問題で組合の主張を拒否する態度に出た。尚各社も野角議交渉に同調して表現して、窓口の相違は各社も本社とも野角議交渉を拒否したので、炭労は大手八社に対して窓口を突破するため各社東京事務所を訪問した。

窓口突破に各社重點ストで

三井、八社、重点ストで、六月二十一日正午本店会議で、一四、五〇〇円の期末手当要求書を会社提出したが、野角議交渉に示しては、三井は従来の方式(資本別交渉)を主張して、窓口の問題で組合の主張を拒否する態度に出た。尚各社も野角議交渉に同調して表現して、窓口の相違は各社も本社とも野角議交渉を拒否したので、炭労は大手八社に対して窓口を突破するため各社東京事務所を訪問した。

七月のこぼり

- 1日 三井、八社、重点ストで、六月二十一日正午本店会議で、一四、五〇〇円の期末手当要求書を会社提出したが、野角議交渉に示しては、三井は従来の方式(資本別交渉)を主張して、窓口の問題で組合の主張を拒否する態度に出た。尚各社も野角議交渉に同調して表現して、窓口の相違は各社も本社とも野角議交渉を拒否したので、炭労は大手八社に対して窓口を突破するため各社東京事務所を訪問した。

昇給を実施せねば 会社に信頼はあひない

このような段階に来るために、いづれかの既成事実として、憲法違反の疑いがある。また、徴兵や海外派兵もやりにくくなる。地方警察制度は国民の輿論と学識者の意見を代表した少数の反対意見を多数の賛成により無理押しに押し進めようとする新警察法は、この新警察法の制定で、上野時勢の色彩が濃化して来た。即ち警察力を中央集権化し、警察大臣が警察力を集中して、警察の都合のいいように利用される危険がある。また、この新警察法は、十年以下の徴兵を優し、軍隊でない軍隊を政府がコントロールするため前進せねばならぬ。

生協の團體交渉 人事、融資で対立する

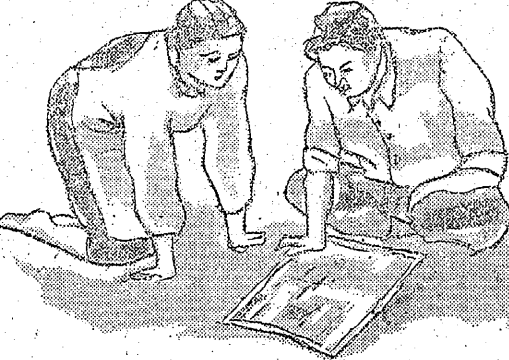
生協の團體交渉、人事、融資で対立する。三井、八社、重点ストで、六月二十一日正午本店会議で、一四、五〇〇円の期末手当要求書を会社提出したが、野角議交渉に示しては、三井は従来の方式(資本別交渉)を主張して、窓口の問題で組合の主張を拒否する態度に出た。尚各社も野角議交渉に同調して表現して、窓口の相違は各社も本社とも野角議交渉を拒否したので、炭労は大手八社に対して窓口を突破するため各社東京事務所を訪問した。

市政は誰れが操る

市政は誰れが操る。三井、八社、重点ストで、六月二十一日正午本店会議で、一四、五〇〇円の期末手当要求書を会社提出したが、野角議交渉に示しては、三井は従来の方式(資本別交渉)を主張して、窓口の問題で組合の主張を拒否する態度に出た。尚各社も野角議交渉に同調して表現して、窓口の相違は各社も本社とも野角議交渉を拒否したので、炭労は大手八社に対して窓口を突破するため各社東京事務所を訪問した。

先ず三井が認める

先ず三井が認める。三井、八社、重点ストで、六月二十一日正午本店会議で、一四、五〇〇円の期末手当要求書を会社提出したが、野角議交渉に示しては、三井は従来の方式(資本別交渉)を主張して、窓口の問題で組合の主張を拒否する態度に出た。尚各社も野角議交渉に同調して表現して、窓口の相違は各社も本社とも野角議交渉を拒否したので、炭労は大手八社に対して窓口を突破するため各社東京事務所を訪問した。



あしあと (上) 入 廣 澤 修 功 作 廣 澤 修 一 画

三鈺労働組 第四支店指定店一覽表

Table listing designated stores for the Mitsubishi Labor Union, 4th Branch. Includes store names like 大車田地、二神洋服店、川原洋服店, etc., with addresses and phone numbers.

私は誰でしよう(堤議長) 當選者 (三川) 沖良女、廣澤マツ子、田中静枝、古賀チエオ、西田サツ子、中村信子、藤木サエ子、(三作) 松田賢介、(三川) 植木鉄男、古賀忠喜、宮本士吉、香永鶴平、(四山) 瀬口正義、(三川) 川良孝徳

汚職に色を塗られた第十九國會の審判に多数の暴力で国民の輿論を踏みしめ、主権者である国民に対して天下の代議士階級が陳謝に迫る問題を引き起こした。この審判で、どうして成立したものであるか、どうか依然として解決せず、国民の納得のいかぬままに政府、與黨の傲慢な態度により「成立したものと」という一方的な態度で、七月一日から自衛隊、防衛廳及び日米相互防衛協定に伴う秘密保護法とともに新警察法も成立した。

この新警察法の制定で、上野時勢の色彩が濃化して来た。即ち警察力を中央集権化し、警察大臣が警察力を集中して、警察の都合のいいように利用される危険がある。また、この新警察法は、十年以下の徴兵を優し、軍隊でない軍隊を政府がコントロールするため前進せねばならぬ。